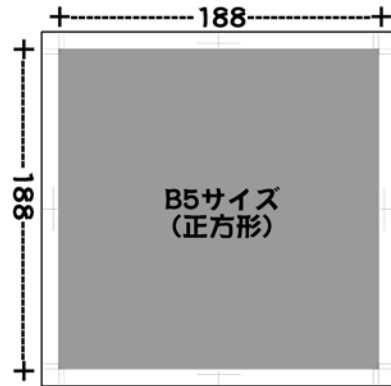
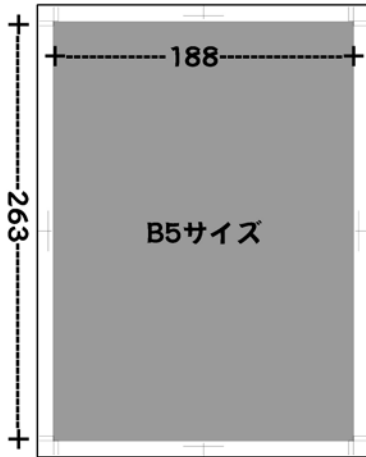


：今回の議題：
正方形の本をつくってみようっ！



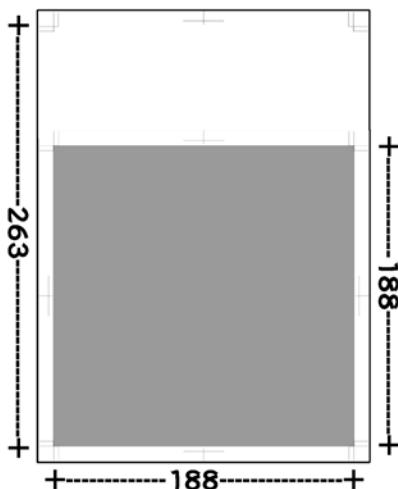
いつもの本でもいいけど、たまには違った本を作ってみたい！
そんなあなたに正方形の本をご紹介します。
「どうやればいいの？」そんなあなたにもかんたんに作れます。

例としてB5サイズの正方形の本のデータの作り方を紹介します。



左がB5の基本サイズになります。(仕上182×257。上記の図はタチキリ有の図です。)仕上がりサイズにタチキリ分まで含めて描いて(3mmなら188×263)、ご入稿されていると思います。データの作り方はこれと同じで、正方形サイズになるだけでやり方は変わりません！右の画像がB5サイズの正方形の本のデータになります。仕上がり182×182なので、3mmのタチキリ分を含めて描き、188×188でデータを作りましょう。正方形でも、タチキリまで描くことは大切ですよ。

例としてB5サイズの本で紹介しましたが
こんなサイズでやりたい！ということがありましたらご相談ください。

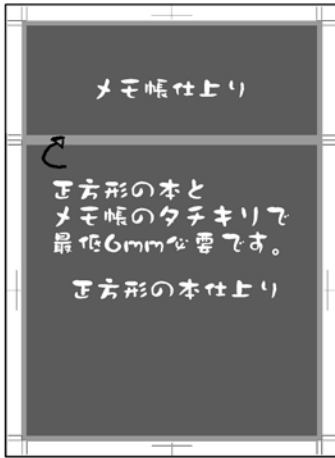


左の図のようにB5サイズの地側に揃えてデータを作っても大丈夫です。でもこうすると上側が余っちゃう…そう感じる方もいると思います。ですがこの上側を使って小さい本を作ったりメモ帳を作ることでだって出来るのです！



詳しくは裏面で。

余白部分を使用してメモ帳を作ってみよう！



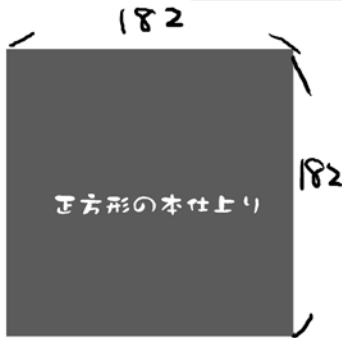
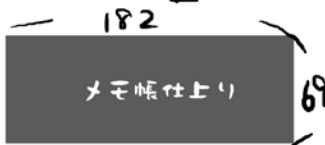
正方形の部分と残りの部分で2種類仕上げる
ことが出来ます。
正方形の本のタチキリと
メモ帳のタチキリが必要になりますので
データを作るときは注意しましょう。

印刷した後
図のように
断裁されます。



263-188-6は
タチキリ込みで
B5の高さ-
正方形のサイズ-
メモのタチキリ
のことです。

シャキーン！
...そして仕上げます



変形断裁により、1ページのデータで
正方形の本と、メモ帳を作ることが出来ました！
メモの部分はB5なら263-188-6で69mmになりますので
69mm以下のサイズで作られることとなります。

余った部分でメモ帳を作ったり
かんたんな絵本を作ってみてもいいかもしれませんね。

変型サイズで本を作る際は、
データの向きを揃えてね。



バラバラになっていると揃いません。
注意してくださいませ。

あなただけの特別な本
作っちゃいましょう！



有限会社
ねこのしっぽ

〒211-0001 神奈川県川崎市中原区上丸子八幡町816
TEL 044-430-3767
<http://www.shippo.co.jp/neko/>